

平成 28 年度 東京学生柔道体重別選手権大会(男子 35 回 女子 32 回) 大会要項 2月9日現在

- 1、大会名 平成 28 年度 東京学生柔道体重別選手権大会(男子 35 回 女子 32 回)
(兼 全日本学生柔道体重別選手権大会予選、兼 全日本学生柔道体重別団体優勝大会予選)
- 2、主催 東京学生柔道連盟
- 3、後援 (公財)日本武道館、(公財)講道館、(公財)東京都柔道連盟、(一社)全日本学生柔道連盟
- 4、日時 平成 28 年 9 月 4 日(日)
開場：午前 8 時 00 分 開会式：午前 9 時 00 分 試合開始：午前 9 時 30 分
- 5、会場 日本武道館 東京都千代田区北の丸公園 2-3
- 6、競技規則 イ、参加資格 公益財団法人 全日本柔道連盟並びに本連盟の加盟校の在籍者に限る。
(平成 28 年 4 月 1 日以降、実業団、その他の職域チームに属して試合に出場した者は参加資格が無い)
男子 7 階級 (60kg 級、66kg 級、73kg 級、81kg 級、90kg 級、100kg 級、100kg 超級)
女子 7 階級 (48kg 級、52kg 級、57kg 級、63kg 級、70kg 級、78kg 級、78kg 超級)
に該当するもので、計量に合格した者に限る。
※2 年生においては 1 年次の修得単位数が 20 単位以上の者。但し、特別措置対象者を除く。
(詳細は別紙)
ロ、試合方法 試合は階級ごとのトーナメント方式にて実施、試合時間は男子 5 分間、
女子 4 分間とする。
ハ、審判規定 試合は国際柔道連盟試合審判規定によって行う。
細目は審判員会議で申し合わせる。
ニ、柔道衣 (公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。
ゼッケン 出場選手は所定のゼッケンを柔道衣に付ける。(詳細は別紙)
紅 白 帯 試合に出場する人数分を各大学で用意する。
- 7、各校出場枠 《男子》
イ、出場選手の総数
1 校につき出場選手の総数は当年度東京学生柔道優勝大会上位 16 校及び、同大会における
全日本学生柔道優勝大会代表決定戦の上位 4 校が 14 名以内とし、
前記の計 20 校以外の参加校は 7 名以内とする。
ただし、昨年度全日本学生柔道体重別選手権大会出場者が同階級に出場する場合は枠外とし、
上記の制限に含まない。
ロ、1 階級の制限
男子 1 階級は 5 名以内。ただし前記の通り昨年度全日本学生柔道体重別選手権大会出場者が
選手総数の枠外として出場する場合は、1 階級の制限は 8 名以内とする。
《女子》 1 校につき出場選手の総数は 14 名以内。各階級の人数制限は設けない。
ただし、昨年度全日本学生柔道体重別選手権大会出場者が同階級に出場する場合は枠外とし、
上記の制限に含まない。
- 8、推薦選手規定 推薦選手の基準は以下とし、該当する選手は今年度全日本学生柔道体重別選手権大会出場者として、
『イ、(一社)全日本学生柔道連盟』および『ロ、東京学生柔道連盟』より推薦される。
《男子》イ、(一社)全日本学生柔道連盟からの推薦選手
①前年度優勝者及び準優勝者は主催者推薦とする。ただし、該当者が出場しない場合は各地区枠に充
当できる。
②今年度世界選手権大会に日本代表として出場する学生は、主催者推薦とする。
また、日本代表以外の当連盟登録選手についても、6 月末の世界ランキングが 50 位以内で
世界選手権大会に出場する場合は、主催者推薦とする。
ただし、この条件で推薦を得た選手の大会出場の表明は申込締切日までとする。

ロ、東京学生柔道連盟からの推薦選手

(当連盟からの全日本学生柔道体重別選手権大会出場枠数に含まれる。)

- ・昨年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会優勝者(同階級とする)
- ・今年度全日本選抜柔道体重別選手権大会優勝者(同階級とする)
- ・今年度全日本柔道選手権大会ベスト4以上(東京大会申込締切迄に出場階級を申告)
- ・過去1年間に開催された以下の国際大会で顕著な成績を残し
理事会において承認された選手(同階級とする)
アジア大会(出場者)、ユニバーシアード柔道競技(優勝者)

《女子》イ、(一社)全日本学生柔道連盟からの推薦選手

- ①前年度優勝者及び準優勝者は主催者推薦とする。ただし、該当者が出場しない場合は各地区枠に充当できる。
- ②今年度世界選手権大会に日本代表として出場する学生は、主催者推薦とする。また、日本代表以外の当連盟登録選手についても、6月末の世界ランキングが50位以内で世界選手権大会に出場する場合は、主催者推薦とする。
ただし、この条件で推薦を得た選手の大会出場の表明は申し込み締め切り日までとする。

ロ、東京学生柔道連盟からの推薦選手

(当連盟からの全日本学生柔道体重別選手権大会出場枠数に含まれる。)

- ・昨年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会優勝者(同階級とする)
 - ・今年度全日本選抜女子柔道体重別選手権大会優勝者(同階級とする)
 - ・今年度皇后盃全日本女子柔道選手権大会優勝者(東京大会申込締切までに出場階級を申告)
 - ・過去1年間に開催された以下の国際大会で顕著な成績を残し理事会において承認された選手(同階級とする)、アジア大会(出場者)、ユニバーシアード柔道競技(優勝者)
- ※全日本柔道連盟から派遣された世界的規模の国際大会日程が東京学生体重別選手権大会の開催日と重なる場合に関しては当該国際大会の結果に拘わらず、理事会で検討する。

9、選手計量 平成28年9月3日(土) 予備計量 午後3時00分~4時00分 本計量 午後4時00分~4時45分
場 所 男子…講道館女子部道場 女子…講道館新館第4会議室 ※15分延長しました

10、表 彰 男女共各階級3位までの入賞者(56名)を表彰する。

11、審 判 員 審判員は1試合場3組9名とし、8試合場72名によって行う。

12、参加申込 イ、受付期間 WEB申込期間 平成28年7月25日(月)~7月27日(水)
書類申込期間 平成28年7月28日(木)、7月29日(金)
両日とも午後4時00分~午後7時00分
※上記の申込期間、受付時間外の申し込みは認められない。

ロ、申込先 〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内 東京学生柔道連盟
TEL 03-3213-7106 FAX 03-3287-3282

ハ、申込方法 申込責任者は各大学監督とし、WEBにて申し込みを行い、下記の書類を持参する。
① 参加選手の在学証明書並びに健康診断書(発行3ヶ月以内)
② 大会参加費振込の完了が確認できるもの(振込控、振り込みに用いた通帳など)
③ IDカード(氏名を記入し写真を貼り持参)
※上記の申込書類すべてを持参しなければ申し込みは認められない。

二、参加費 参加選手1名につき2,000円とする。

【2,000円×参加選手数】を下記の指定銀行に振り込む。

※参加費は振り込みのみとし、それ以外は一切受け付けない。参加費の振込期限は平成28年7月27日(水)正午とし、振り込みが確認出来ない場合は本大会の参加は認めない。

※推薦選手は参加費を必要としない。

《振込先》みずほ銀行 東京中央支店(普通) 6795245

東京学生柔道連盟 会長 白瀬 英春

ホ、選手変更 選手の変更をする場合は、本連盟事務所にて所定の日時までに行う。

日時 平成28年8月5日(金) 午後5時00分まで

※選手変更は同一階級に限り認める。変更後選手のIDカード用写真・健康診断書・
在学証明書変更前選手の辞退理由書(怪我・病気の場合は診断書も添付)を必ず持参。

- 13、抽 選 平成28年8月7日(日) 午前10時00分～ 講道館新館2階教室
女子軽量級から男子重量級までを順に行う。
- 14、審判員会議 平成28年9月4日(日) 午前8時20分～ 日本武道館
- 15、監督会議 平成28年9月3日(土) 午後5時00分～ 講道館新館2階教室
大会上の注意事項の伝達、プログラムの配布等を行うので、申込時に登録した部長、監督、コーチの
いずれか1名が必ず出席する。出席できない場合は委任状を提出する。
無断欠席した場合には出場が認められないこともあるので注意する。
※学生には委任できない。

- 16、安全対策 イ、主催者は大会出場選手に対する傷害保険に加入するとともに、指定救急病院を手配する。
ロ、試合場に医師を配置し救急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。
ハ、大会当日、出場選手は必ず保険証(コピー不可)を持参する。
- 17、その他 ①今年度全日本学生柔道体重別選手権大会に出場者として本大会で選考する人数は次の通りである。
ただし、女子枠については、総数を38名とし、東京大会申込時の人数を確認後、
主催者側にて各階級の人数を決定する。

男子	60 kg級 13名	66 kg級 16名	73 kg級 16名	81 kg級 16名	90 kg級 15名	100 kg級 12名	100 kg超級 12名
女子	48 kg級 4名	52 kg級 7名	57 kg級 7名	63 kg級 7名	70 kg級 5名	78 kg級 4名	78 kg超級 3名

②今年度全日本学生柔道体重別団体優勝大会(男子)の本連盟代表校を選考するにあたっては今大会の結果(成績)ポイント化し、決定する。(詳細は別紙)

《皮膚真菌症について》

皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。
感染が疑わしい、もしくは感染が認められた選手については、迅速に医療機関において的確な
治療を行う。もし選手に皮膚真菌症の感染が認められた場合は、大会への出場を禁止する。
(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)

《個人情報取り扱いについて》

- webでの申込に記載された個人情報、大会中に撮影された写真、または動画が、大会プログラム、大会ホームページに掲載される場合があります。また、その他の報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開される場合があります。
- 提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはありません。
- webでの申込により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をさせていただきます。